

小売業における事業者の取り組み



コープこうべキャラクター
「コピー」



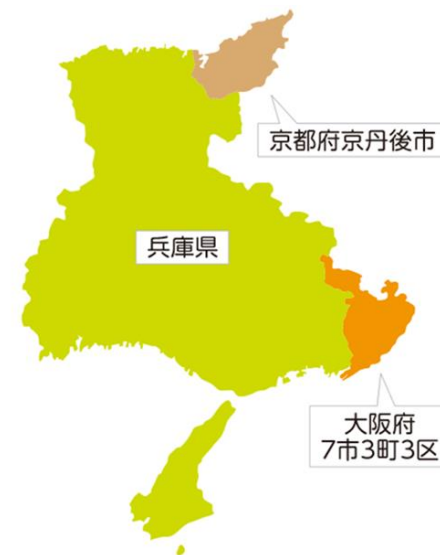
生活協同組合コープこうべ
SDGs推進部 環境推進 松井清武

本日お話しすること

1. 生活協同組合コープこうべについて
2. コープこうべの企業理念とSDGs
3. プラ問題の現状について
4. プラ削減に向けたコープこうべの取り組み

1. 生活協同組合コープこうべについて

- 設立 1921(大正10年)
- 組合員数 **1,738,121人** (世帯加入率**49.2%**)
- 事業エリア **兵庫県全域・大阪府北摂地域**ほか
- 供給高 (売上) **2,016億円** (2022年度12月実績)
- 職員数 **9,672人**
- 店舗事業 144店舗
- 宅配事業 23宅配C (宅配利用者: 約50万世帯)
- その他事業 買い物支援事業、共済事業、食品工場事業、電力事業、福祉事業、文化事業など



(2022年12月現在)



コープこうべシンボルマーク

1. 生活協同組合コープこうべについて

① 店舗事業



(兵庫・大阪に146店舗)

② 宅配事業 (約50万世帯)



(個人宅配)



(グループ購入)

③ 買い物支援



(移動店舗)



(買い物支援カー)



(ネットスーパー)

1. 生活協同組合コープこうべについて

④ 食品工場事業



コープ商品を製造



⑤ 電力事業 「コープでんき」



(発電事業)



(小売事業)

⑥ 共済事業 (コープ共済)





⑦ 福祉事業 (居宅介護支援・訪問介護・サ高住)



2. コープこうべの企業理念とSDGs

- (1) コープこうべは今から**100年前**の1921年、**賀川豊彦**の**指導**のもと**発足**。
- (2) 賀川は、**ノーベル平和賞・文学賞**の候補にも選出され、**「助け合いの社会」**の実現を目指し、**「生協の父」**と言われる。
- (3) 彼が唱え、今も生協を始め協同組合が大切にする**「一人は万人のために 万人は一人のために」**という企業理念は、100年後の今、全世界が共通して取り組むSDGsの目指す**「誰一人取り残さない」**という世界観と**相通じる**。

生協（コープ）	SDGs
 <p data-bbox="112 1099 653 1235">一人は万人のために 万人は一人のために</p>	 <p data-bbox="710 1178 1240 1235">誰一人取り残さない</p>



賀川豊彦
(1888～1960)

3. プラ問題の現状について

プラスチックが発明されたのはおよそ100年前。急激に増えたことにより、いろいろな問題が指摘されています。

プラスチック問題ってなに？

プラスチックが発明されたのはおよそ100年前。その便利さで私たちの生活を豊かにしましたが、急激に増えたことにより、いろいろな問題が指摘されています。

資源への影響

プラスチックは石油から作られる場合がほとんどです。



生物への影響

川を下り海に流れ出て多くの魚や海鳥が誤飲しています。



景観への影響

海岸のごみの撤去には多くの労力が必要で、景観維持がままならない場所もあります。



健康への影響

海中の有害物質を吸着したプラの食物連鎖により人体への影響が懸念されています。



プラスチックの量が減ると...

これらの問題のいくつかは、紙などの素材に切り替えることで解決できますが、資源保護や温暖化防止には課題が残ります。

温暖化への影響

プラ製品の製造・運搬・廃棄には多くのエネルギーを必要とします。



漁業への影響

海底にプラごみが蓄積され、魚の生育環境や漁業者の作業に影響がでています。



「使い捨てされる量」を減らすことが、一番大切なんだね!

エコラム

みなさん、プラスチック食べてますか？

調査によると、私たちは1週間に5グラムのマイクロプラスチックを摂取しており、これはクレジットカード1枚分の重さに相当します。マイクロプラスチックは、食品・水・大気中からも見つかっています。

出典: WWF

エコラム

海辺で納豆を食べますか？

プラごみが海に流れる発酵はハッキリとわかっていますが、ポイ捨てだけが原因ではないことは確かです。ルールを守って家庭ごみを捨てていても、処理されるまでに発酵することもあります。なぜか海辺でよく見つかる納豆のパックは、その証拠の1つではないでしょうか。

4. プラ削減に向けたコープこうべの取り組み

商品の容器包装やレジ袋など、組合員のくらしやコープこうべの事業にとってプラスチックは多量に使用されています。これまでもマイバッグ運動やリサイクル活動に取り組んできましたが、持続可能な社会づくりに向け、組合員・職員の声に応え、「脱プラスチック」に関する基本方針を2019年2月に策定しました。

プラスチック使用に関する基本的考え方

(2019.2月策定)

- ①環境に配慮した事業活動を通じて組合員のくらしを守る生協として、事業及び組合員家庭で発生する「**使い捨てプラスチックの使用量削減**」を目指す。
- ②使用量の削減が容易なものから順次着手するとともに、短期的に使用量を減らすことができないプラスチック製品については、**再生プラ、紙・バイオプラといった代替素材（再生可能資源）への切替え検討**や**リサイクル活動**をすすめる。
- ③消費者運動と事業体の両面をもつ生協が率先して取り組むことで、地域社会全体への取り組みへと発展させていく。

政府目標と同様、2030年までに容器包装リサイクル法対象プラを**25%削減**（17年度比）することを目指す。

3. エコチャレ2030について

2018年、SDGsを参考に「コープこうべの環境チャレンジ目標」「エコチャレ2030」を策定。

【チャレンジ1】

CO₂排出量を半減！

【チャレンジ2】

食品廃棄物を半減！

【チャレンジ3】 (2021年度追加)

プラスチック使用量を25%削減

【チャレンジ4】

環境に配慮したエシカルな商品やサービスの開発・供給促進！

【チャレンジ5】

組合員とともにエシカル消費を拡大！

環境チャレンジ目標
エコチャレ2030
目標年度：2030年度

2030年に向けた環境チャレンジ目標を2018年度に策定し、取り組みを推進しています。

チャレンジ1
事業活動におけるCO₂排出量を半減！
2050年度には、排出量実質ゼロを目標す！

重点施策

- 設備更新/車両更新
- 省エネチューニング
- 太陽光自家発電・自家消費
- 電気自動車・トラックの導入
- コープでんきへの切替

チャレンジ2
事業活動における食品廃棄物を半減！

重点施策

- 店舗廃棄物重量削減
- フードバンクなどへの食品提供拡大
- 食品リサイクル率向上

チャレンジ3
事業活動におけるプラスチック使用量を25%削減！

重点施策

- プラスチック製容器包装の削減
- 再生プラやバイオプラなど代替素材への切り替え推進
- プラ削減につながる商品・サービスの開発・供給促進

チャレンジ4
環境に配慮したエシカルな商品やサービスの開発・供給促進！

重点施策

- 環境配慮型のエシカルな商品・サービスの開発・供給促進
- 地産地消の推進

チャレンジ5
組合員とともにエシカル消費を拡大！

重点施策

- エシカルな商品、エシカルな暮らしのあり方に関する学習・広報の推進
- 組合員とともにエシカル消費を拡大

3. 【チャレンジ3】プラスチック使用量を25%削減！

コープこうべの事業活動から発生するプラスチック使用量を把握

(1) プラ製品の使用状況

- 1) コープこうべは、店舗事業・宅配事業・コープ商品開発を通じて、プラスチック製品を多く使用。
- 2) コープこうべが事業活動で使用するプラ製品は、以下の3つに大別。



- 3) このうち、容器包装リサイクル法※の対象で重量の把握が可能な② PB商品の包材や、③業務用備品類のプラ使用量は、2,439 t /年（うち941 t /年を組合員の協力によって回収）。

※容器包装リサイクル法 = 「コープこうべが使用しているプラ製の備品」「仕様を指示している商品の容器包装」について、使用量の把握やリサイクルが国の法律で義務付けられている。

3. 【チャレンジ3】プラスチック使用量を25%削減！

(2) 各分野の取り組み事例

商品	<ul style="list-style-type: none"> ・供給量が多く象徴的な商品のプラ包材にバイオプラ配合を検討 ・NBメーカー様と連携して脱プラ関連商品の売上高の一部を地域の環境活動団体に寄付 (例：アサヒ飲料様のラベルレス商品の供給) ・店頭回収プラから再生したプラ製品（ボトルtoトレイ、ボトルtoボトル、トレイtoトレイ、フィルムtoフィルム）の出口需要の創出・開発・試用・使用 ・プラ製品（ストロー、スプーンなど）の代替素材（紙等）製品の品ぞろえ（住関） ・再生プラを使用した既存商品の販促・広報強化（住関）
食品工場	<ul style="list-style-type: none"> ・食品工場生産品（パン・和菓子など）のプラ包材の使用量削減・材質変更を検討
店舗	<ul style="list-style-type: none"> ・マイバッグ運動、店頭リサイクル活動の広報強化 ・レジ袋、買い物カゴの材質変更（再生プラ使用）、無料袋配布時に「要否」の声かけを実施
宅配	<ul style="list-style-type: none"> ・配達用プラ製ポリ袋（内袋）の薄肉化、材質変更、回収率アップに向けた組合員への協力の呼びかけ・・・資料③
総務・活動系	<ul style="list-style-type: none"> ・店舗、宅配、本部、活動（試食等）でのプラ製備品類の統廃合、バイオプラ・紙製への素材変更 ・組合員学習の強化、機関会議（総代会・研修会ほか）でのマイバッグ・マイボトル・マイ箸・マイスプーン持参の協力呼びかけ ・組合員向け学習会やシンポジウムの開催・・・資料①

3. 【チャレンジ3】プラスチック使用量を25%削減！

資料①ラベルレス商品の供給、売上高の一部を地域の環境活動団体に寄付

24本 ケース 630ml
新登場 店舗では購入できません

ラベルがないので…樹脂使用量減。捨てる時に便利!

循環型社会の構築を目指して樹脂使用量を削減する取り組みの1つだよ

アサヒ ラベルレス
各1本あたり本体約78.3円

スーパープライス
本体各1,880円
(100mlあたり0kcal) (税込各2,030.40円)

飲料

P.20 果物
P.22

1本につき2円を「海ごみの清掃活動に取り組む団体」に寄付



1本につき2円を寄付



写真提供:アサヒ飲料株式会社

清掃活動のイメージ

3. 【チャレンジ3】プラスチック使用量を25%削減！

資料②

宅配の商品配達用ポリ袋の回収率アップに向けた組合員への協力の呼びかけチラシ

CCOP コスコープ

リサイクル

にご協力ありがとうございます！

商品情報紙「めーむ」は年間約8,000トン、
商品配達用ポリ袋は年間約150トンが回収・リサイクルされ、
新しい用途に生まれ変わっています。

リサイクル回収量(年間)
約8,000ト 約150ト

商品情報紙「めーむ」
コピー用紙へ

商品配達用ポリ袋
配達用パレットや
プラントナーなど
プラスチック製品へ

今、世界では！

- 森林破壊**
新生産が森林破壊の主要因の一つとなっている地域もあります。
- 資源の枯渇**
プラスチックは限りある資源である石油から作られる場合がほとんどです。
- 地球温暖化**
新しいプラスチックの製造・運搬・廃棄には多くのエネルギーを使用し、CO2を排出します。

組合員の皆様のご協力が「紙資源の有効活用」「石油資源の節約」「地球温暖化の防止」につながっています。

地域担当にぜひお話しください！

12 13 14 15

裏面をご覧ください →

リサイクル

にご協力をお願いします！

商品配達用ポリ袋編

お留守の場合は、「配達容器」に入れてください

- 商品やカタログを入れていたこの袋
- 実は回収してなんです！
- 地域担当へ！
- 回収後はプラントナーやポリ袋に！

めーむ(商品情報紙)編

めーむの回収率は60%！古紙は貴重な資源です！

- 注文完了!!
- ちょっと待って！めーむやチラシは捨てないで！
- お片づけ！
- これは地域担当に送るんだっ!!

夏休みの自由研究にも使える！
親子で参加してみませんか？
ほかに「紙パック」と「紙バック」を回収しています。

Zoomでのリサイクルセンターオンライン見学会

Zoomでのご案内

Zoomのご案内

7月29日(金)
10:00~11:30

定員 100名

対象 組合員、親子で(個人でも参加可能)

参加方法 ご自身のパソコン、スマートフォン、タブレットなどでインターネットに接続

参加費 無料

申し込み方法 エメールでお申込みください。件名に「リサイクルセンター見学会」と入力し(右側QRコードの場合は自動反映)、Eメールを送信してください。送先先/kankyou@kobe.coop.or.jp

申し込み期限 申し込みは、開催前日(7/28)午後24時までにしてください。

問い合わせ ぐらしの情報センター ☎0120-44-3100
携帯番号-IP電話からはナビダイヤル0570-09-2100
らくらく066-7656-2000(有料)
【休】-金曜/7/30-19:00、土・日・月曜/8/30-18:00
※パソコンとインターネット環境が必須です。詳しくはこちらをご覧ください。
【開催前日(7/28)】は、お申し込みください。
※お申し込み状況については、各担当よりお電話にてご連絡いたします。

3. 【チャレンジ3】プラスチック使用量を25%削減！

資料③ 食品工場生産品の脱プラの取り組み



スティックパンの留め具を廃止



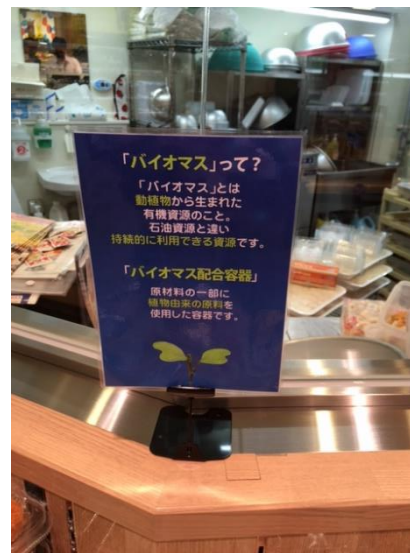
**食パンの「熟成ロイヤル」「神戸ブレッド」の
包材を薄肉化**

3. 【チャレンジ3】プラスチック使用量を25%削減！

資料④【新店】でのエコチャレ2030の取り組み

- ① 海洋プラスチックを原料に使用した買い物カゴ導入
 - ② 畜産商品の一部にノントレーパック商品を導入
 - ③ 総菜売場にバイオマスプラプラスチックを実験導入
 - ④ マイバッグ運動、店頭リサイクル活動の継続
 - ⑤ 「寄付機能付きペットボトル回収機」の導入
- ※ 1本につき1円を地域の環境活動団体に寄付

2021.6.24オープン！



3. 【チャレンジ3】プラスチック使用量を25%削減！

資料⑤ 使い捨てプラ削減の取り組みとしての「リサイクル活動」

⇒1990年、「もののいのちを大切に」の視点で、組合員による牛乳パックの店頭リサイクル活動スタート

⇒1991年には、店舗でのプラスチック容器（ペットボトル・トレイ）の回収開始

⇒2005年には、宅配で商品配達用ポリ袋（内袋）の回収開始



<店舗リサイクルボックスでの回収>



<宅配での配達用ポリ袋の回収>

3. 【チャレンジ3】プラスチック使用量を25%削減！

<成果>

- (1) 店舗 **8品目**、宅配 **4品目**まで**回収品目が拡大**。
- (2) 店舗回収分は「**鳴尾浜リサイクルセンター**」に、宅配回収分は「**玉津リサイクルセンター**」に、物流の**戻り便**を有効活用して**集約**。両センターで**選別・圧縮**し、**付加価値**をつけてリサイクル業者に売却。
- (3) 鳴尾浜リサイクルセンターでは、作業を障がい者の方が担い、**障がい者の就労支援**に。



運動性（資源リサイクル、CO₂削減、障がい者雇用）と**経済性**（容リ法再商品化委託コストの低減・リサイクル事業の黒字化）の**メリットが両立**

3. 【チャレンジ3】プラスチック使用量を25%削減！

資料⑥

シャンプーなどの詰め替えパックの「水平リサイクル」に挑戦する「神戸プラスチックネクスト～みんなでつなげよう、つめかえパックリサイクル～」がスタート！



↑コープこうべの神戸市内の34店舗に回収BOXを設置。

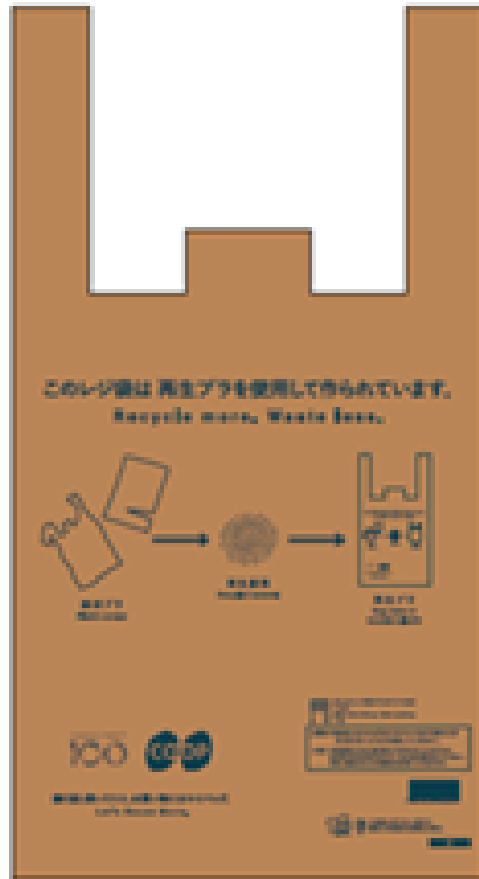


↑つめかえパック回収 訴求ポスター

行政（神戸市）や小売業者、日用品メーカー、リサイクラーが協働で回収を開始。全国的に先駆けた、プラスチックのリサイクルのしくみ

3. 【チャレンジ3】プラスチック使用量を25%削減！

レジ袋は、再生プラ50%を使用して作られています。紙袋にはFSC認証紙を採用しています。



3. 【チャレンジ3】プラスチック使用量を25%削減！

各分野の取り組みの結果

商品	<ul style="list-style-type: none">・供給量が多く象徴的な商品のプラ包材にバイオプラ配合を検討・NBメーカー様と連携して脱プラ関連商品の売上高の一部を地域の環境活動団体に寄付 (例：アサヒ飲料様のラベルレス商品の供給)・店頭回収プラから再生したプラ製品（ボトルtoトレイ、ボトルtoボトル、トレイtoトレイ、フィルムtoフィルム）の出口需要の創出・開発・試用・使用・プラ製品（ストロー、スプーンなど）の代替素材（紙等）製品の品ぞろえ（住関）・再生プラを使用した既存商品の販促・広報強化（住関）
食品工場	<ul style="list-style-type: none">・食品工場生産品（パン・和菓子など）のプラ包材の使用量削減・材質変更を検討
店舗	<ul style="list-style-type: none">・マイバッグ運動、店頭リサイクル活動の広報強化・レジ袋、買い物カゴの材質変更（再生プラ使用）、無料袋配布時に「要否」の声かけを実施
宅配	<ul style="list-style-type: none">・配達用プラ製ポリ袋（内袋）の薄肉化、材質変更、回収率アップに向けた組合員への協力の呼びかけ・・・資料③
総務・活動系	<ul style="list-style-type: none">・店舗、宅配、本部、活動（試食等）でのプラ製備品類の統廃合、バイオプラ・紙製への素材変更・組合員学習の強化、機関会議（総代会・研修会ほか）でのマイバッグ・マイボトル・マイ箸・マイスプーン持参の協力呼びかけ・組合員向け学習会やシンポジウムの開催・・・資料①

プラ新法対応及びプラ削減商品の開発・普及などの取り組み強化により、2021年度は、基準年（2017年度）比93.7%に削減。

コープこうべは、組合員や地域の皆さんとともに持続可能な地域
社会の実現に向けた取り組みを進めます。

「コープのあるまち 協同のある暮らし」



あした
やさしさつむいで 笑顔で未来へ

ターゲット2030

～ご清聴ありがとうございました。～